

勝山中学校PTAニュース

平成23年10月25日
第5号
向日市立勝山中学校PTA
会長 金内 恵美

PTA
Tea
room
open!



店長おすすめ
大人も楽しめる絵本
の紹介コーナー登場



ご来店ありがとうございます!!
文化祭 PTA tea room
10月19日図書室はHOTスペース



10月19日20日、秋晴れの二日間開催された勝山中学校文化祭。「一生懸命ってなんてカッコいいんだろう!」生徒達の「仲間と一緒に良いものを作ろう」という意気込みとひたむきさに溢れた感動の二日間でした。素晴らしかった!感動をありがとう!!

Tea roomも大盛況!校長先生が飛び入り参加、応援塾でご招待した小学校6年生保護者からの質問にも答えていただきました。皆様、ご利用ありがとうございました m(_ _)m

行ってきました!!

第37回(社)日本PTA 近畿ブロック研究大会 in 福知山

向日市から総勢51人、勝山中学校からは先生を含む10人のPTA会員が秋晴れの10月16日、福知山三段池公園総合体育館で開催された研究大会に参加しました。大会スローガン「子どものためにドッコイセ」家庭は心のふるさと～P-t-a-c-h～。

午前中は特別分科会で「親のための応援塾」実践校の発表を聞き、グループで意見交流。午後は(株)アビリティートレーニング代表取締役の木下晴弘さんによる「子どもたちに伝えたい幸せになる3つの法則」と題した講演を聴きました。(講演要旨右記)

行き帰りのバスでは5向藤井教頭先生と綾小路きみまる顔負けの田邊先生のお二人による抱腹絶倒のバスレクで、とても楽しく為になる一日を過ごさせていただきました。

来年度はいよいよ、全国研究大会が京都府全域で開催されます。

「子どもに伝えたい 幸せになる3つの法則」

- ①人生には「与えたものが返ってくる」という見えない法則がある
～だから他人に幸せを与える者が幸せな人生を送る～
- ②他人に幸せを与えることができる人は自己承認のコップから水が溢れている
～幸せとはなるものではなく気付くもの、あなたはすでに幸せです～
- ③人生において与えられた課題は先送りできても「逃げ切る」事はできない
～課題に対して常に挑戦する勇気を持ってください～



第60回日本PTA全国研究大会
第38回日本PTA近畿ブロック研究大会 **京都大会**

いのち ころろ ゆめ ～伝えよう つなげよう 育もう～ P-t-a-c-h

平成24年8月24日(金) 分科会(京都市・宇治市・亀岡市・城陽市・長岡京市・舞鶴市)
25日(土) 全体会(国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都)

卒業記念講演会 平成 24 年 3 月 13 日(火)開催決定！！

講師:金田真須美さん(ボランティアグループ「すたあと長田」、「チーム神戸」代表)

「すたあと長田」は 1995 年の阪神淡路大震災時に被災者によって立ち上げられて以来、日本全国で活動をし、東日本大震災直後から宮城県石巻市に入り、高齢者や子どもなどの“災害弱者”を支えることを大切に「チーム神戸」として支援活動を始め、避難所閉鎖後もボランティアセンターとして在宅避難者や仮設住民の支援を続けています。

文化祭で「チーム神戸」応援募金を募ったところ 16,606 円のご協力を頂きました。
謹んでご報告と御礼をもうしあげます。

校長先生を囲んで～教頭先生も囲む会 9/30

いつも楽しみな校長先生からのお話は、青春時代に読まれた『中原中也』でした。詩を二篇読んでいただき、文学青年だった頃のお話を聞かせていただきました。

教頭先生からは、最初に勝中生が楽しく行事に取り組む姿から、「最近の子どもはのらない」と思っていたけれど、この子たちは“みんなでやると楽しいこと、やったら充実感があることを知っている”といううれしいお話をいただきました。そのあとご自身の中学時代からのラグビーとの関わり、運動に取り組む中で学んだこと etc.について話していただきました。クラブがしたくて教師になったけど、教育は子どもの未来に関わる大切な仕事、子どもを勇気づけ、できる気にさせるそんな授業ができないかと考えてきました、という言葉からは子どもたちに対する熱い思いが伝わってきました。そして今の自分にできることは先生方に声をかけていくことです、という言葉からは先生方のつながりで子どもたちを支えてくださっているのを感じました。

その後、参加者それぞれが中学時代に熱中していたことや先生の思い出、先日図書ボランティアでおこなったビブリアバトル(おすすめ本の書評を伝え合い読みたい本に投票する。校長先生も中原中也詩集で参戦してくださいました。)や体育大会で子どもたちが見せてくれた頑張りや支えてくださった先生方のパワーなど、自由に思いを出し合い交流しました。その中で“ちょっと気になるスカート丈”の話や子どもには好きな先生・教科を増やして学校へ行ってほしいなどの願いも出されました。

参加者は少なかったですが、先生方がぐっと身近に感じられ楽しい時を過ごすことができました。次の機会にはより多くの皆さんにも参加していただけたらと思います。(本部 N.1)



スカートの丈、下に着用する衣類、大丈夫ですか？

スカート、下に着用する衣類、大丈夫ですか？

懇談会でも毎回とっていいほど、短すぎるスカート丈、スカートの下に着用する衣類(オーバーパンツ、スパッツなど)のことが話題にのびます。

冷えを防ぎ、女性としての身体を守るためにはもちろん、最近頻発する不審者から自分自身を守るためにももう一度、スカートの長さとは下着について話し合ってみませんか？
いくら気をつけていても防ぎようのないこともあるでしょう、しかし、“スキを見せない注意する心”は自分にできる最善の防御です。



予告

校長先生を囲んでの第2弾は、進路指導のエキスパート、進路主任の今井孝弘先生を囲みます。

12月2日(金)
午後7時から
会議室にて

「校長先生と
進路主任
今井先生を囲んで」

複雑な入試制度、進路決定についての疑問、悩み、を聞いてみよう！もちろん全学年の保護者対象です。